

平成22年度一般会計当初予算説明資料

7款 商工費

1項 商業費

2目 商業振興費

市場開拓室(内線:7832)

(単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
食のみやこ鳥取県in ニューヨーク推進事業	4,370	8,620	△4,250				4,370	
トータルコスト	8,404千円(前年度 19,391千円)[正職員:0.5人]							
主な業務内容	ニューヨーク現地の関係者との事前調整、県内企業の募集、国内での事前調整、現地での対応など							
工程表の政策目標(指標)	商談会・県フェア開催によるマッチング機会を増やす。							

説明

1 事業の概要

米国ニューヨークは、世界経済・情報発信の拠点であるとともに、ニューヨークでの販売が日本国内でのブランド力向上に効果がある。

そのため、ニューヨークにおいて、鳥取県の美味しく、安全・安心で魅力ある食品等をPRし、県内事業者にも米国市場開拓の機会を提供することにより、打って出る「食のみやこ鳥取県」を推進する。

2 事業内容

○日系スーパーでのフェアへの出展(1,120千円)

時期:平成22年秋(予定)

会期:4日間程度

場所:ミツワ・マーケットプレイス ニュージャージー店(要調整)

内容:県産品の実演販売、観光PR等

○出展者への支援(2,050千円)

内容:上記の事業に参加する県内事業者に対する支援

補助対象経費:渡航費、宿泊費、商談用サンプル・展示品輸送経費、フェア用機材等輸送経費

補助率:1/2(13社を想定)

補助上限額:150千円(2ブース以上の参加の場合:200千円)

3 これまでの取組状況、改善点

在ニューヨーク総領事公邸でのイベント(H21.10.28)により、マスコミ、レストラン関係者等に県産品のおいしさ・ヘルシーさをPRした。

また、日系スーパーでのフェア(H21.10.29~11.1)に出展した商品が全て完売し、好評を得たことより、今後、スーパーでの常時販売につながる可能性が生まれた。

平成22年度も引き続き、日系スーパーでフェアを開催し、スーパーでの常時販売を目指すとともに、他の小売店等への販路開拓に取り組む。